

| 学校教育目標 | めざす子どもの姿 | 総合評価 |
|---|--|------------------|
| <かりがね精神> ・磨き合う知性 ・感じ合う心 ・鍛え合う身体 ・見つめ合う命 | ・自ら意欲的に学ぶ生徒 ・豊かな心を育む生徒 ・進んで身体を鍛える生徒 ・命を大切にす生徒 | ー 最終評価（3学期）に記述 ー |

○評価基準 A・・・達成できた B・・・おおむね達成できた C・・・やや達成できなかった D・・・達成できなかった

| 領域 | 評価項目 今年度の 重点目標 | 評価の観点 | 成果と課題 | 評価 (%) | | | | 改善策・向上策 | | | |
|-------------|---------------------------------|---|--|--------|---|---|---|---------|---|--|---|
| | | | | A | B | C | D | | | | |
| 教 育 | 自分の考え をもち 主体的に学 ぶ授業 | 授業の始めに、子どもとともに学習課題を据え、板書する。 | ・学習課題の設定は実践できたが、「子どもとともに」は、できないこともあった。 ・生徒の言葉で学習課題を据えられるように努力できた。 | 3 | 3 | 5 | 6 | 1 | 1 | 0 | ・生徒が教師の発問に集中し、反応していく関係をさらに育てたい。 ・発問の仕方を工夫し、短時間で適切な学習課題を設定したい。 ・その授業での学習のねらいを絞って、学習課題を設定したい。 |
| | | 授業において、発表や話し合いなど自分の考えを伝え合い、学び合う場を設定しているか。 | ・発表や話し合いの場は設定できたが、お互いに学び合う姿勢を育てる必要を感じた。 ・グループによる学び合いの深まりの差を、全体授業で補う必要を感じた。 ・新型コロナウイルスの流行により、話し合い場面に躊躇を感じた。 | 6 | 7 | 1 | 1 | 8 | 6 | ・話し合いの目的を明確にして、学び合う姿勢を育てたい。 ・日常的に、計画的な学び合う場を設定していく教師の姿勢を、全体で共有したい。 ・個の考えを限られた時間の中で全体に広められるように工夫したい。 | |
| | | 授業に、振り返りの場面（自己評価・相互評価）を設定しているか。 | ・振り返りの場面や時間を確保し、習慣化することの大切さを感じた。 ・振り返りを意義のあるものにするため、共有が必要であるが難しさも感じた。 | 6 | 5 | 9 | 2 | 9 | 6 | ・振り返りの意義について生徒とともに教師が深めた成果を、職員会前の授業研究で共有することをすすめたい。 ・振り返りを習慣化するとともに、共有の方法を工夫したい。 | |
| | | 授業内容と結びついた、主体的な家庭学習になるよう指導しているか。 | ・新型コロナウイルスの流行による臨時休業の時期には、適切な家庭学習の指示をすることができた。 ・各教科で、授業内容と家庭学習のつながりを工夫する取組が見られた。 | 0 | 6 | 4 | 3 | 6 | 0 | ・各教科でさらに家庭学習の工夫をすすめ、職員会前の授業研究で認識し、共有化をすすめたい。 ・各教科で出される家庭学習内容の意義を生徒一人一人が自覚できるように指導をさらに工夫する。 | |
| 活 動 | 伝え合い、 認め合い、 高め合う 集団づくり | 互いの違いを認め、自他共に大切にし合えるよう指導しているか。 | ・学級経営の基本として据え、日々努力することができた。 | 2 | 2 | 7 | 2 | 6 | 0 | ・道徳やエンカウンター、SSTを大切にしたい。 ・11月に予定されている人権に関する授業の中で、さらに生徒の人権感覚や他を大切にする姿勢を育てたい。 | |
| | | 友達の考えや意見を真剣に聴けるような集団づくりをしているか。 | ・聴く姿勢を大切にし、継続的な指導ができた。 ・小集団での発表場面により、友の考えや意見を真剣に聞く姿が見られた。全体での発表までに時間がかかった。 | 2 | 6 | 6 | 3 | 1 | 1 | 0 | ・注意よりも、真剣に聴いている生徒の姿勢を見つけ、認め、褒めていくことで、個々の聴く姿勢を育てたい。 ・小集団での話し合いの成果を、全体に伝え深める場面での効率的な進め方を研究したい。 |
| | | 集団の一員として、自主的・自律的行動ができるよう指導しているか。 | ・自主的・自律的な行動を促す場面の設定はできたものの、時間的に待てず、指示や結果を求めてしまうことがあった。 ・自分の役割を自覚するように、継続的に言葉がけをしている。 | 1 | 1 | 6 | 7 | 2 | 2 | 0 | ・自主的・自律的に動ける場面を明確にし、どう動くかについて考え合うことを大切にしたい。 ・ポイントを絞り、時間的な見通しがもてるようにしたい。 ・自主的に行動するための前段階で、生徒の実態を見極め、適切な助言をしたい。 |
| | | 望ましい生活習慣が身につくよう指導しているか。 | ・生徒会の活動が良い生活習慣を導き、多くの生徒が、生活習慣の大切さを認識し行動できている。 ・生活習慣の向上のため、家庭と連絡を密にして指導することができた。 | 2 | 2 | 7 | 8 | 0 | 0 | ・今後も生徒会の活動を支援するとともに、教師も教育相談等の機会や日常の声がけをしたい。 ・課題をもつ生徒には、その良さを認めるとともに、さらなる向上のため粘り強く相談や指導をしたい。 | |
| | | 命を大切にすよう指導しているか。 | ・人権に関わる言動や行動に対して、躊躇なくすぐに指導することができた。 ・計画的な『食に関する授業』や、3学期に計画している『命の学習』を、今年度も計画し推進している。 | 2 | 8 | 6 | 7 | 6 | 0 | ・日常の人権に関する言動や行動に対して、注意深く見守るとともに、良い言動を認め、広めたい。 ・『食に関する授業』や『命の学習』を充実させ、個々の生徒に成果が見られるように推進したい。 | |
| | | 認め合い高め合い、達成感のある充実した部活動になるように指導しているか。 | ・今年度は活動時間を確保することができないものの、個々の達成感のため、短い時間の中でも、目指す活動ができる指導ができた。 ・技術だけでなく、心を磨く指導ができた。 ・部活動部員数に偏りが見られた。 | 2 | 9 | 4 | 1 | 2 | 9 | 0 | ・技術面ばかりの指導にならず、お互いに認め合い、切磋琢磨できる指導をしたい。 ・決められた時間の中で、目標を達成し、充実した部活動となるようにさらに活動内容や指導を工夫したい。 ・部活動の統廃合や部員数の偏りについて、職員と生徒、保護者の意向をつかみむととも継続的に検討したい。 |
| | | 小学校と連携した教育を進めているか。 | ・小中連絡会を中心に、小学校との連絡を密にして、新入生の受け入れができた。 | 1 | 1 | 5 | 0 | 3 | 3 | 6 | ・安心して入学し、健やかな学校生活のスタートを実現するため、本年度も『体験授業』や『小中連絡会』を実施していきたい。 ・同教科の小中連携もさらに工夫して実現したい。 |
| 学 校 運 | 家庭や地域 と連携した 学びの場の 創造 | 保護者と願いを共有した学校づくりに努めているか。 | ・学校通信や学年通信、学級通信を発行し、保護者への連絡や学校生活の様子を発信することができた。 ・電話などで、定期的に保護者の願いは共有できているものの、願いに向かって前進していくことに難しさを感じた。 | 6 | 8 | 3 | 1 | 1 | 0 | ・保護者への無記名アンケート（10月実施予定）を参考に、更に保護者の願いを把握し、保護者の願いに沿った学校づくりを進めたい。 ・保護者との願いの共有を、複数の職員で支え、推進していく大切をさらに築きたい。 ・感染予防に努力しながら、直接の懇談を実施したい。 | |
| | | 地域と連携し、生徒に地域愛や地域活動力が育つよう努めているか。 | ・新型コロナウイルスの流行防止のため、例年計画しているPTA活動やボランティア活動ができなかった。 | 6 | 6 | 7 | 2 | 2 | 6 | ・新型コロナウイルスの流行に留意しながら、ボランティア活動などの事業への参加を判断したい。 ・感染予防に配慮しながら、地域と連携し活動できる方法を工夫したい。 | |
| | | 地域に開かれ、地域に信頼される学校づくりに努めているか。 | ・生徒昇降口付近のサルビアなど、花作りを例年のように実施できた。 ・学校配信メールなどを通して、保護者や地域への連絡を密にすることができた。 | 1 | 1 | 6 | 7 | 2 | 2 | 0 | ・新型コロナウイルスの流行に留意しながら、地域に開かれた活動や学校づくりなどの事業を進めたい。 ・現在、保護者の来校制限があるため、各種通信を意識してこまめに出したい。 |
| | | 小学校と連携した教育を進めているか。 | ・小中連絡会を中心に、小学校との連絡を密にして、新入生の受け入れができた。 | 1 | 1 | 5 | 0 | 3 | 3 | 6 | ・安心して入学し、健やかな学校生活のスタートを実現するため、本年度も『体験授業』や『小中連絡会』を実施していきたい。 ・同教科の小中連携もさらに工夫して実現したい。 |